

申請書類の記載例(排水設備台帳_申請)

様式第1号(第4条関係)

排水設備工事台帳

申請

受付番号第		号	
課長	副課長	業務係長	業務係
			担当者
			受付

処理区域	
処理分区	供用開始 年度
標章番号	
受付年月日	收受印のとおり
確認年月日	
着工年月日	
完成年月日	
検査年月日	
検査員	

小田原市公共下水道排水設備新設等確認申請書

年月日

小田原市長様

住所
ふりがな
申請者 氏名
電話

印

次のとおり申請します。

区分	排水設備等	新設・増設・改造	汲取・浄化槽・雑排
	建築物	新築・増築・改築・建替・既存	

③ 工事場所 小田原市

④ ふりがな 使用者氏名

⑤ 使用者区分 一般家庭・営業 ()

⑥ 使用水区分 市水需要者番号 () ・ 自家水
県水お客様番号

土地所有者 住所 氏名 印

家屋所有者 住所 氏名 印

⑦ 分岐承諾者 住所 氏名 印

土地使用承諾者 住所 氏名 印

⑧ 工事費 設計(見積金額) 円 精算(請求金額) 円

⑨ 融資あっせん利用(する・しない) 設計 円 精算 円




補助金利用(する・しない) 供用開始 5万円・2万円・1万円・対象外
合併浄化槽 7万円(合併処理浄化槽からの切替)・対象外
共同住宅等 共同住宅()戸×1万円・対象外

⑩ 指定工事店名 指定工事店指定番号 第 号 責任技術者名

課長	副課長	業務係長	業務係	担当者	精算

備考欄

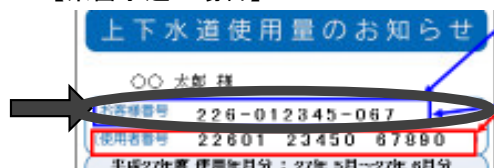
記入について

- *  . . . 申請時に記入する欄です。
- *  . . . 必要により記入する欄です。
- *  . . . 押印が必要なところです。

記入内容の詳細

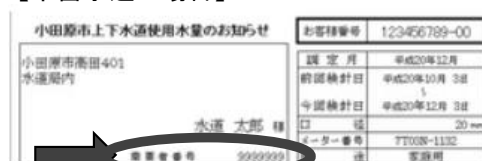
- ① **記入・押印した日を記入してください。**
- ② **申請者（工事発注者）の住所・氏名ふりがな・氏名・電話番号を記入し、押印してください。**
 - ・ ふりがなも必ず記入してください。
 - ・ 印鑑は、朱肉を使用するものを使用してください。スタンプ印は不可です。
- ③ **実際に工事を行う場所を記入してください。**
 - ・ 住所表記で構いません。（筆で記入する場合は、対象の筆をすべてご記入ください。）
 - ・ 開発工事等により定まってない場合は、空欄にし、備考欄に理由を記入してください。完成時に必ず記入してください。
- ④ **工事場所の建築物の使用者名（原則、水道の使用者名と一致）をご記入ください。**
- ⑤ **工事場所の建築物が一般家庭用か営業用か○をし、営業用の場合は業種を記入してください。**
- ⑥ **工事を行う建築物の給水状況について○をし、水道の使用がある場合は水栓が特定できる番号を記入してください。**
 - ・ 下水に流入するものはすべてご記入ください。
 - ・ 橋地区の場合は県営水道の管轄になります。
お客様番号を確認し、記入してください。
(○○○-○○○○○○○-○○○)
 - ・ 橋地区以外は小田原市水道局の管轄になります。
使用者に需要者番号を確認し、記入してください。
 - ・ すでに水栓があるが番号がわからない場合、又は、新設するため番号が未定の場合、申請時は空欄とし、備考欄にその旨を記入してください。完成時に必ず記入してください。

【県営水道の場合】



平塚水道営業所（代表0463-22-2711）

【市営水道の場合】



小田原市水道局料金センター（0465-41-1211）

- ⑦ **接続しようとする排水設備が申請者の所有でない場合は、分岐・土地承諾が必要です。**
- ⑧ **指定工事店が提示した見積金額を記入してください。**
- ⑨ **市の助成制度の利用について、該当するところを記入してください。**
 - ・ 融資あっせんを希望する場合は、担当者に相談してください。
- ⑩ **工事を受託した指定工事店の店名・代表者名・指定番号・当該工事の責任技術者を記入し、社印と代表者印を押印してください。**

※ 裏面（施工図）の記入方法は「排水設備の設計・施工」を参照してください。